



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 NITTOH

上場取引所 名

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,229	3.1	292	4.3	316	3.5	203	8.8
29年3月期第3四半期	6,039	8.2	306	4.2	328	2.6	223	1.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 197百万円 (15.5%) 29年3月期第3四半期 233百万円 (4.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	50.17	
29年3月期第3四半期	55.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,041	3,086	61.2
29年3月期	4,596	2,945	64.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 3,086百万円 29年3月期 2,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		14.00	14.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,600	7.4	400	10.8	418	8.1	290	7.8
								71.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	4,060,360 株	29年3月期	4,060,360 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	7,257 株	29年3月期	7,257 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	4,053,103 株	29年3月期3Q	4,054,479 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内生産や設備投資が緩やかに増加し、企業収益の改善、雇用・所得環境の改善、株式価格の上昇が続き、緩やかな回復が継続いたしました。しかしながら、海外では、米国の景気回復、欧州各国やアジア諸国での緩やかな景気回復傾向はあるものの、各国の政策に関する不確実性などの景気下振れリスクや地政学的リスクがあり、今後のわが国への影響が懸念されております。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅取得に対する諸施策やマイナス金利政策による住宅ローンの低金利は継続されましたが、本格的な回復には至りませんでした。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業において、個人消費者からの中規模リフォームや既設建物に対する中規模の補修・修繕工事が増加し、注文戸建住宅の販売、中古マンションのリノベーション物件の販売も堅調に推移して、業績は伸長いたしました。しかし、新築戸建住宅向けの各種工事、太陽光発電システム設置工事は、件数が減少して低調に推移いたしました。

住宅等サービス事業では、シロアリ対策の各種工事はわずかに増加いたしました。しかし、床下環境改善の防湿商品の販売は減少しており、業績は確保したものの、利益面では厳しい状況となりました。

ビルメンテナンス事業では、業界全体として人手不足が顕著であり、清掃スタッフを確保するためのコスト増加や賃金相場の上昇により、原価の上昇が続いております。しかし、窓、外壁清掃に加えて、床清掃を強化したことで首都圏での受注が増加しており、業績は伸長いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,229百万円(前年同四半期比3.1%増)、営業利益は292百万円(前年同四半期比4.3%減)、経常利益は316百万円(前年同四半期比3.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は203百万円(前年同四半期比8.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて445百万円増加し、5,041百万円となりました。主な増減は、新本社工屋建設用地の取得などに伴う土地の増加312百万円、たな卸資産の増加150百万円、営業所事務所建設による建物及び構築物の増加111百万円があったものの、現金及び預金の減少99百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて304百万円増加し、1,955百万円となりました。主な増減は、短期借入の実施による増加290百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて140百万円増加し、3,086百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加146百万円があったものの、その他有価証券評価差額金の減少4百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成29年5月9日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,174,356	1,074,997
受取手形及び売掛金	1,001,020	1,018,521
たな卸資産	412,247	562,624
その他	135,179	104,295
貸倒引当金	△3,280	△6,683
流動資産合計	2,719,523	2,753,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	435,098	547,026
土地	1,076,175	1,389,040
その他(純額)	58,023	35,105
有形固定資産合計	1,569,297	1,971,171
無形固定資産		
その他	6,625	9,494
無形固定資産合計	6,625	9,494
投資その他の資産		
その他	301,203	307,617
貸倒引当金	△470	△370
投資その他の資産合計	300,733	307,247
固定資産合計	1,876,656	2,287,913
資産合計	4,596,179	5,041,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,961	685,394
短期借入金	50,000	340,000
未払法人税等	39,652	34,696
賞与引当金	93,195	48,340
完成工事補償引当金	31,400	36,900
その他	237,956	270,865
流動負債合計	1,139,164	1,416,195
固定負債		
退職給付に係る負債	315,829	338,189
長期末払金	21,660	21,660
その他	174,121	179,312
固定負債合計	511,610	539,161
負債合計	1,650,775	1,955,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,583,589	2,730,188
自己株式	△1,883	△1,883
株主資本合計	2,913,591	3,060,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,419	26,550
その他の包括利益累計額合計	31,419	26,550
非支配株主持分	393	△428
純資産合計	2,945,404	3,086,311
負債純資産合計	4,596,179	5,041,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,039,451	6,229,604
売上原価	4,456,479	4,607,669
売上総利益	1,582,972	1,621,934
販売費及び一般管理費	1,276,897	1,328,964
営業利益	306,074	292,970
営業外収益		
受取利息	66	47
受取配当金	1,367	1,400
受取手数料	2,291	2,695
受取保険金	8,189	9,753
受取賃貸料	7,574	8,962
その他	7,137	6,088
営業外収益合計	26,626	28,949
営業外費用		
支払利息	258	464
賃貸費用	3,756	3,820
その他	302	723
営業外費用合計	4,317	5,008
経常利益	328,382	316,911
特別損失		
固定資産除却損	—	7,223
特別損失合計	—	7,223
税金等調整前四半期純利益	328,382	309,687
法人税、住民税及び事業税	85,471	98,183
法人税等調整額	20,372	8,984
法人税等合計	105,843	107,167
四半期純利益	222,539	202,519
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△485	△822
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,024	203,342

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	222,539	202,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,360	△4,869
その他の包括利益合計	11,360	△4,869
四半期包括利益	233,899	197,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234,385	198,473
非支配株主に係る四半期包括利益	△485	△822

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,892,255	904,986	1,242,209	6,039,451	—	6,039,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,538	2,871	6,919	11,329	△11,329	—
計	3,893,794	907,857	1,249,128	6,050,780	△11,329	6,039,451
セグメント利益	186,931	151,158	107,409	445,498	△139,424	306,074

(注) 1. セグメント利益の調整額△139,424千円には、セグメント間取引消去21,619千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△161,044千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,001,457	912,063	1,316,082	6,229,604	—	6,229,604
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,625	1,567	858	4,051	△4,051	—
計	4,003,082	913,631	1,316,941	6,233,655	△4,051	6,229,604
セグメント利益	202,689	129,611	117,769	450,070	△157,099	292,970

(注) 1. セグメント利益の調整額△157,099千円には、セグメント間取引消去21,751千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△178,851千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。